

(関西キャリア教育支援協議会HP記事)

(一社)不登校支援センターの5名の子供たちが“よみうりテレビ”を職場見学

本協議会では、一般社団法人 不登校支援センターからの要請を受け、よみうりテレビのご協力のもと職場見学を4月3日に実施した。

(一社)不登校支援センターは、2009年に設立され、不登校、いじめ、家庭内暴力などの本人とその家族に関係する様々な問題の相談を受け、支援と情報提供をする、全国規模の不登校生徒の支援機関である。

同センターの主任カウンセラーの栗原航大氏から職場見学当日の様様について下記のようなレポートをいただいたので紹介する。

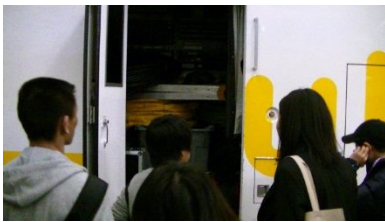
・・・・・・・・・・読売テレビ社内見学活動報告・・・・・・・・・・

この度は、よみうりテレビの社内見学実施に向けてご協力いただき、誠にありがとうございました。学校以外の機関初の実施ということで、大変お手数おかけしたと存じますが、参加した子どもたちの普段は見せない様子や、驚きや感動をしている様子を見ることができ、大変感謝しております。

社内見学では、まずニュース番組のスタジオを見学させていただきました。子供たちは、番組のセットや各機材の説明を皆真剣に聞いておりました。



また、当日は社内見学でもなかなか見ることができないロケ車も見せていただくことができました。



普段はおとなしい生徒も持ってきた自分の携帯で何枚も写真を取る姿がありました。見学終了後の振り返りでも、今まで何気なく見ていたテレビがどれほど作り込まれたものであるか、アイデアが織り込まれているのかについて驚きを持って話してくれる生徒が大変多かったです。

イメージではなく、こうした本物を体験できる活動が子どもたちの意欲をいかに引き出すかを改めて実感いたしました。

最後に、この度はこのような貴重な機会を設定していただきまして誠にありがとうございました。

以上

・・・・・・・・・・